



島根県消防学校だより VOL.34

Shimane Fire Defense Academy 2025.5

令和7年4月、県下消防本部に採用された37名が、大きな希望と「地域住民の生命、身体、財産を守り、安心安全な生活を確保する」という崇高な使命感を胸に、伝統ある島根県消防学校に入校しました。



これから約8ヶ月間、初任総合教育において職務遂行に必要な基礎知識、基礎体力及び技術を学び「プロ」としての道を進んでいきます。学生達には、努力を惜しまず積極的に自ら学ぶ姿勢を大切に、また全寮制の生活を通じて人間力を高めるなど、これからの時代にふさわしい情熱を持った消防人に成長してくれることを期待しています。

教職員一同、島根県消防の発展のため消防教育に邁進してまいります。各関係機関の皆様におかれましては、今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

初任総合教育 第65期 入校式

満開の桜に迎えられ、4月8日（火）入校式を挙行了しました。

式典では福島校長の式辞に続き、学生を代表して、松江市消防本部の藤原大二郎学生が力強く宣誓し、入校中の決意を誓いました。

続いて、島根県副知事石原恵利子様、島根県消防長会長（松江市消防長）井ノ下秀彦様からそれぞれご祝辞と激励の言葉を頂き、真新しい制服に身を包んだ学生達は、消防士としての第一歩を踏み出しました。



総代 ・ 副総代



副総代 坂根唯真【江津消防】

副総代としてしっかりと総代をサポートし、65期を引っ張って行けるように頑張ります。よろしくお願いします。



総代 藤原大二郎【松江消防】

総代に選ばれた責任を自覚し、仲間と支えてくれる方々への感謝を忘れず、謙虚に、そして真っ直ぐに取り組みます。この期は切磋琢磨しながら、全員が自分の限界に挑戦できる集団にしていきます。



副総代 加藤瑛大【安来消防】

私はこの期を全力で取り組み、全員がリーダーになっても同じくらい行動ができる期にしたいと思っています。そのためにも日々挑戦する心を忘れず、市民の方々の役に立てよう頑張っていきます。

【学生スローガン】

“ 凡事徹底 ” ～ばんじてっい～

学生達が自ら掲げたスローガンを紹介します。「当たり前のことを徹底的に行うことで、平凡なことを非凡なレベルで実践し、結果的に大きな成果を上げる」を意味し、一見地味と思える行動の積み重ねこそが大事であるという、初心を忘れないための言葉です。消防人として役割を終えるその日まで胸に抱いていてほしいと願います。

松江市消防本部



県内代表消防本部として、歴代の先輩方に負けないよう1日1日を大切に過ごし、同期37人全員で卒業できるよう努力します。

浜田市消防本部



消防学校での8ヵ月間で1人前の消防士になるために1日1日を大切にし、所属に戻った際に地域の方々や本部の先輩方に信頼され頼られるよう日々精進します。

出雲市消防本部



出雲は神話「因幡の白兎」にゆかりがあり、医療発祥の地とも言われています。私たち5名は8ヵ月間で基礎を身につけ、出雲の地でオオクニヌシノミコトの役割を果たせるよう精進して参ります。

益田広域消防本部



本部に帰ったとき、益田広域消防本部の一員として胸をはってプロの消防士と認めてもらえるよう、8ヵ月間で吸収できるものをすべて吸収したいと思います。

大田市消防本部



消防学校での時間は限られているので、1日1日を無駄にせず、毎日毎日コツコツと努力を継続して、現場に出たときに大田市民の安全を守るようにします。最後まで65期の仲間と助け合って頑張ります！

安来市消防本部



何事にも熱意、忍耐、根性の精神を持って、全力で訓練に励みます。安来市の安心と安全を守る消防士を目指します。

江津邑智消防組合消防本部



私たちはこの8ヵ月間の初任課程で消防士としての知識や技術を身につけ、市民の方々に安心安全を届け、信頼される消防士を目指して頑張ります！！

雲南消防本部



消防学校の8ヵ月間で消防精神や消防技術を身に付け何事にも全力で取り組みます。また、住民の人々から信頼される消防士になれるよう精進していきます。

隠岐広域連合消防本部



こんにちは、隠岐消防の初任総合教育生です。まだまだ至らないところばかりですが、5人で支え合い、8ヵ月間頑張ります！島魂！

職員紹介

校長 福島 透 副校長 梶谷長之
【総務】企画幹 荒木淳宏 事務員 難波保夫 舎監 吉岡悦男 舎監 安達 東
【教務】課長 松尾行洋（松江消防） 教官 河野洋一（益田消防） 教官 水黒 充（江津消防）
教官 漆谷克也（出雲消防） 教官 小村祐太（雲南消防） 教官 目次昌章